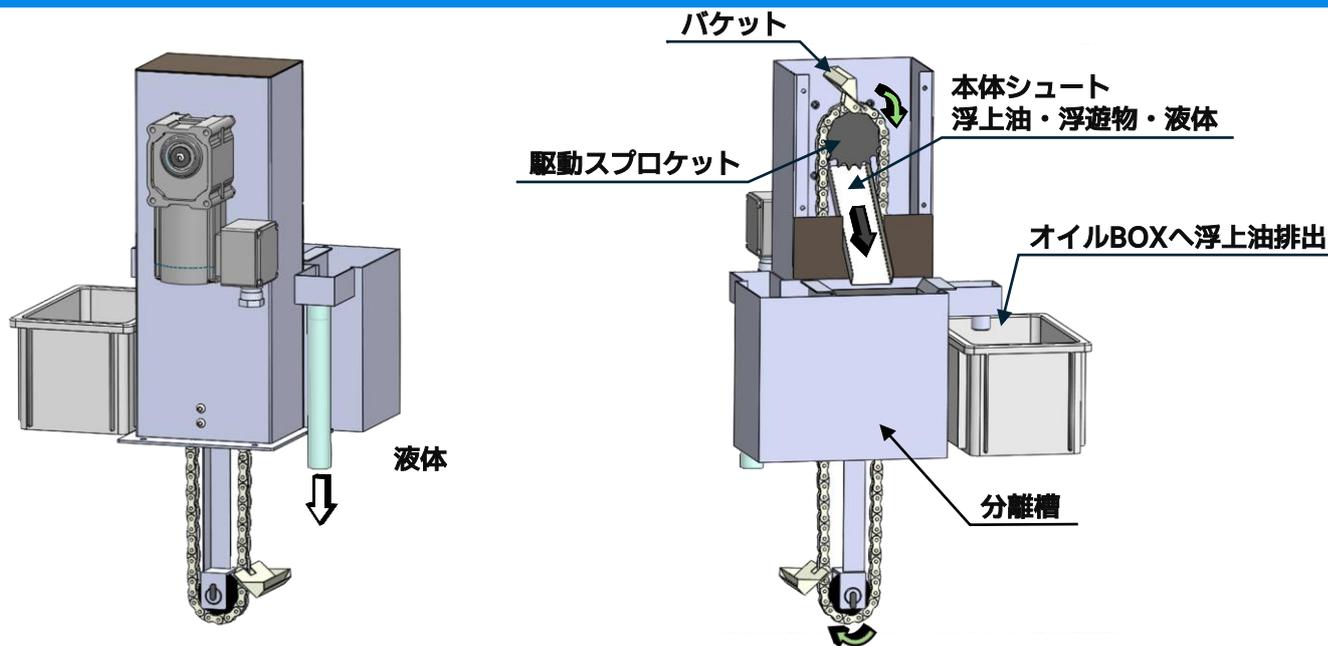
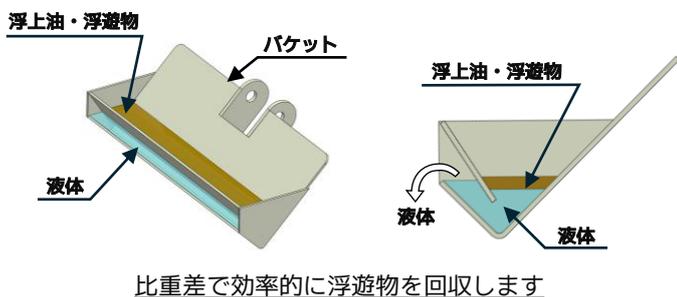


チェーンバケットスキマー CBS 機構説明

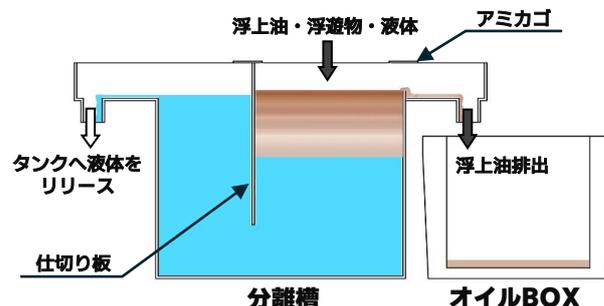


1. タンク内の液体をバケットですくって回収します。
独自のバケット形状により、液面の浮遊物 (油・スカム等) が回収可能です。
2. 回収された液体・油・スカムは本体シュートより分離槽へ排出されます。
3. 分離槽で液体及び油分・浮遊物を比重差で分離します。回収物はオイルBOXに排出され、綺麗になった液体は戻しホースで再度タンクへリリースします。



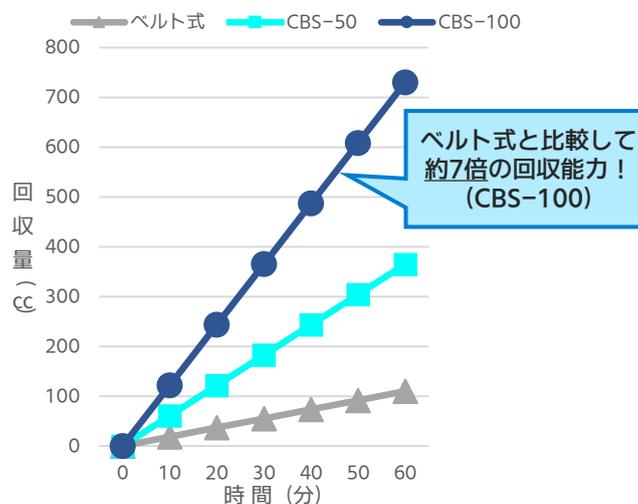
比重差で効率的に浮遊物を回収します

※独自のバケット形状



※分離槽の機構

型式	ベルト式	CBS-50	CBS-100
回収能力	110cc/hr	365cc/hr	730cc/hr
低粘度の油回収	△ 低粘度の油や液温が高い場合 表面張力が低下する ⇒回収能力が落ちる	○ 液面に浮上する油・浮遊物を回収 ⇒粘度・液温に関係なく分離可能	
耐油性・耐久性	△ ・ベルト表面の油分をかき板で かき取るためベルトが摩耗 ・液温が高いと熱による劣化 ⇒ベルト切れが発生	○ ・チェーン駆動で耐油・耐久性○ ・液温が高い場合はSUS仕様を 選定することで錆び防止	
ランニングコスト	△ ベルト代・交換の人工費	○ 短期的な消耗部品が無い ⇒メンテナンス頻度を削減	



※回収能力は当社実験データに基づくものであり、効果を保証するものではありません

ベルト式との比較

※ご使用条件※

- ・使用する液体に油 (回収物) が浮いている環境でご使用ください。
- ・液温1℃から75℃までの範囲で使用してください。(標準仕様: 1~35℃ / SUS仕様: 1~75℃)
- ・使用可能な液体のpH値は8~12 (弱~中アルカリ性) です。
範囲外の液体 (酸性及び、強アルカリ性の液体等) に使用しますと、錆びやアルカリ腐食が発生する恐れがあります。